

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	高齢者支援課長 鈴木 利枝子	
		主管課(関係課)【2】	高齢者支援課	
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
笑2-2 高齢者の生きがいがづくりの充実		元気に暮らすために	笑顔で暮らすまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	高齢者が健康に暮らしていくためには、他世代との交流を通じて社会に参加し、活動することも重要です。そのため、高齢者の社会参加のための情報提供に努めます。また、さまざまな形態の就労支援を行うことで、高齢者の生きがいがづくりを支援する必要があります。		・他世代との交流による社会参加への支援 ・社会参加を通じた健康の維持 ・さまざまな就労形態の検討と支援の実施	高齢者が地域のなかで生きがいをもって人生をおくることができることを目指します。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
◇西東京市の高齢者人口比率は平成22年7月1日現在で、20.5%、平成32年には23.74%に達すると推計されています。				
事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
1	高齢者の多様な社会参加を支援します	高齢者の多様な社会参加の促進		
2	高齢者の雇用・就労への支援を進めます	高齢者の多様な雇用・就労の促進		

【施策の成果】

				年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	「団塊の世代や高齢者の生きがいがづくりの充実」に対する市民満足度		目標値	20%		単位	%		
		算出式・説明	西東京市では団塊の世代、高齢者率の増加が急速に進んでいます。そのため、「生きがいがづくり」に関する事業を充実させ、だれもが元気に暮らせるまちづくりを行うことが重要です。市民意識調査で把握します。		実績値	12.7	12.7	12.7	13.8		
		達成率	64%	64%	64%	69%					
	指標2	名称	高齢者大学・福祉会館などでの開設講座利用者延べ人数		目標値	30,000人		単位	人		
		算出式・説明	高齢者の生きがいがづくりのために、市としても生涯学習を中心とした高齢者のための学習の機会を提供することが必要です。		実績値	23797	25867	26986			
		達成率	79%	86%	90%	0%					
	指標3	名称			目標値			単位			
		算出式・説明			実績値						
		達成率									
	指標4	名称			目標値			単位			
		算出式・説明			実績値						
		達成率									
達成率の平均値					72%	75%	77%	35%			

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度	
満足度(%)	12.7%	満足度(%)	13.8%
満足度(平均ポイント)	-0.17	満足度(平均ポイント)	-0.17
重要度(%)	69%	重要度(%)	69.6%
重要度(平均ポイント)	0.9	重要度(平均ポイント)	0.91

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input checked="" type="checkbox"/> まだ未達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input type="checkbox"/> 平均を下回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 <input type="checkbox"/> 弱くなっている <input type="checkbox"/> 以前と同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 強くなっている		
		意識調査での重要度【18】 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る		
検証項目	今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】	◇高齢者の社会参加の支援については、老人クラブ加入率のアップを目指し、団塊の世代を取り込んでいく方策として、老人クラブの多様な活動例の紹介や比較的若い世代も取り込む行事のPRや公民館、福祉会館など様々な施設での老人クラブへの働きかけなどが必要です。高齢者の多様な社会参加を支援するために、ひとりでも多くの高齢者が参加・活動することのできるような場と機会の創出として、老人福祉センター・福祉会館等の施設整備や生きがい推進事業等の実施、高齢者いきいきミニデイ事業の実施などの支援にも取り組んでいきます。 ◇高齢者の就労支援については、企業の定期退職年齢の引き上げ等の社会状況の変化を踏まえ、就労支援のニーズの推移を想定した上で、市としての対応策を検討していきます。		
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域		
総合評価	判断理由等【24】	高齢者の生きがいがづくりの充実については、これまでも老人クラブの加入率向上を図るとともに、高齢者の社会参加に向けた事業の拠点となる老人福祉センターや福祉会館の施設整備を進めてきたほか、就労支援の取組みも実施してきました。市民意識調査の結果としては、重要度認識は相対的に低い水準にありますが、今後も引き続き高齢者が増加傾向にあることを踏まえ、施策の内容・実施コストともに現状維持とすべきものと判断しました。なお、福祉会館等の施設の老朽化・耐震化対応等については、別途、計画的な対応を図っていきます。		
総合評価	施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域		

【施策内の事務事業貢献度判定】

笑2-2 高齢者の生きがいつくりの充実

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	老人クラブ、高齢者大学の充実（高齢者大学の開催）	高齢者支援課	総合講座・バランス回復教室・健康体操教室等の講座の参加を呼びかけ各福祉会館で実施しています。
	老人クラブ、高齢者大学の充実（老人クラブ等への支援）	高齢者支援課	市内の老人クラブ連合会及び単位老人クラブが行う活動に対して、事業費の一部を補助することにより、その円滑な執行を図ります。活動としては、社会奉仕活動（友愛活動）（施設訪問・美化活動等）・健康を進める活動（ゲートボール・輪投げ等）・生きがいを高める活動（カラオケ・民謡等）・その他の社会活動（役員会・研修会等）を行っています。
	福祉会館施設の建替（下保谷福祉会館）	高齢者支援課	平成22年10月より、下保谷児童館と合築で建替の新しい福祉会館がオープンします。今までの老人福祉センターの機能に併せて、介護予防事業を行なう機能訓練室を設置しトレーニングマシンにより、日頃より健康維持の活動ができるように活用していきます。
	福祉会館施設の耐震改修	高齢者支援課	平成20年2月に策定した西東京市耐震改修促進計画では、平成27年度までに耐震化率を100%とすることを目標としており、耐震基準を満たさないものや耐震診断を実施していない福祉会館についても耐震診断を行った上で必要な耐震化を進めます。平成21年度にひばりが丘福祉会館（昭和57年築）の耐震診断を行い、平成22年度に耐震改修実施設計を行ないます。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】	事務事業の 評価 (直近)【29】		26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
	事業費	人件費			
3,171	1,070	2,101	改善・見直し (平成20年度)	中	各種講座等への参加を通じて、高齢者が健康を維持し、生きがいを持った生活を送ることができます。
21,752	19,732	2,020	改善・見直し (平成18年度)	中	社会参加のひとつである老人クラブ活動を促進することで、高齢者の生活を豊かで健全なものにします
386,267	384,247	2,020	—	—	複合施設の特性を生かした他世代との交流により、社会参加が促進されます。 また機能訓練室の活用により介護予防が図られます。
6,680	5,064	1,616	事業化 (平成21年度)	—	福祉会館の耐震化を図り、社会参加の場として安心して利用できるようにすることで、社会参加が促進されます。
417,870	410,113	7,757			